

市議会議長賞

題名 「十年後の津山のために」

学校名 津山市立西小学校

学年 第6学年

氏名 廣澤李音 (ひろさわりお)

十年後の津山のために

私は十年後、津山を自然体験やカッパの変
そうなどで、有名にしたいと考えています。

まず、津山でしか体験できないことを都会
の人達に体験してもらおう活動を増やしてい
たいと思います。古民家にとま、てもらい
いなかの豊かな自然にふれあ、てもらいた
と思います。例えば、田植えや畑仕事して
もらうことです。そのために今、お百姓さん
達に色々な事を教えてもらえるか許可をとり、

都会の人を受け入れてもらえるようにしてい
く活動をしていきたいと思います。お年寄りから若
い人達が、お米の作り方や畑仕事などを学
ぶ、少しでも多くの人達に体験してもらい、自然
の良さを感じてもらおうのです。こういう活動
を学校の行事の中にも取り入れてもらい、子
供達にも体験してもらいます。すると、子供
達の中に興味をもつ人がでてくると、農業を
発達させ津山市をアピールすることができま
す。

次に私が考えたことは、京都だ。たらまい
こさんになれるように、津山はカツパの町と
して、カツパのマイクや変そうなどができて
写真さつえいなどができるようにすること
です。大人から子供まで、みんなが楽しめる、
おもしろい津山市として知られるように、ど
んどん津山市を全国に宣伝していきたいです。
そのために、カツパのデザインを考えたり、
マイクなどもたくさん種類を作ったりして
楽しめるようにしていきたいです。

インターネットやチラシなどで、他の県の
人達にPRをたくさんしていき、全国で有名
な津山市になってもらいたいです。そのため
には、私達みんながこれから津山のことに興
味をもち、たくさん知っていかなければ
いけないと思います。